

平成30年度第5回池田市行財政改革推進委員会以後の主な変更点

(1) プランⅢの策定にあたってについて

- プランⅠ期間の効果額説明の表記統一（P3）
目標達成に向けた取組結果項目中、行財政効果額の累計の説明の表現を6ページに記載のプランⅡ期間の効果額の説明に一致させ、読み易くなるよう修正しました。

(2) プランⅢの概要について

- 節名の変更（P10、P18）
「池田市行財政改革推進プランⅢの策定の主旨」という第1節の節名を、同じ第2章内の他の節名と整合性を図る観点から簡略化し、「策定の主旨」としました。
また、今年度を実施した行財政改革推進委員会の議論を受け、第6節の節名を「改革を推進していく項目分け」から「第6次池田市総合計画において改革を推進していく項目」へ変更し、本プランが総合計画にあわせて一体的に行財政改革を行っていくものであることが分かりやすくなるようにしていましたが、第2章はあくまでプランⅢの概要であり、具体的に実施していく事柄であることから、「第6次池田市総合計画のもとプランⅢにおいて改革を推進していく項目」へ変更しました。
- 算定済み数値の追記（P13）
プランⅢに掲げる目標の「経常収支比率」の目標に関して、経常収支比率の推移の表中の「大阪府内市町村平均」「全国市町村平均」の29年度の値が既に算定されていたため、表に反映させました。
- 箇条書き項目の表記一致（P17）
プランⅢにおける目標達成のための視点として2点、「まちの活性化」と「わかりやすさ」に関する事項をあげていますが、その表記方法を20ページに記載の方法に一致させ、読み易くなるよう修正しました。

(3) プランⅢの具体的な取組内容について

- 各課取組項目の修正（P22）

各課との個別の再調整の結果や、全庁的な最終確認を経る中で、本プラン期間における各課の取組内容の項目、表記について一定の修正を行いました。

(4) 各資料について

- 諮問、答申書等の追加（P41）

今年度に実施した行財政改革推進委員会の中で提示のあった諮問書と答申書、委員会の審議経過を資料1に追記しました。

- 用語解説の追記、修正（P46～）

用語解説に項目として「記載ページ」を追加し、用語の逆引きができるようにしました。また、全庁的な最終確認を経る中で、用語解説の解説表記等について一定の修正を行いました。

※その他文言や表現の統一、修正を行った箇所があります。